

世界のこともっと知りたい!

# もしり

Moshiri

JICA北海道  
(帯広)  
ホームページ



〒080-2470 北海道帯広市西20条南6丁目1-2  
TEL.0155-35-1210(代表)  
開館時間 7:00~19:00

## JICA北海道センター(帯広)に研修員が戻ってきました!

JICA北海道センター(帯広)は、道東地域と世界を繋ぐ国際協力のゲンバとして、寒冷地の農畜産業、自然環境保全などの知識や技術を学ぶ「JICA研修員」の受け入れを行っています。

昨年、10月より3年振りに来日での研修を再開しており、様々な国から来た研修員の笑顔を見ることができました。

皆様もJICA北海道センター(帯広)へ研修員に会いにお越しください😊

### 研修員 インタビュー

From Africa



- お名前: MARTIN (マーティン)さん
- 出身国: ウガンダ
- 滞在期間: 2023年2月~2023年4月
- 来日の目的:  
ウガンダでは、長年家畜の感染症が大きな問題になっているため、JICAの来日研修を通して家畜の感染症の研究や、効果的な研究手法について学んでいます。
- 主な研修場所: 帯広畜産大学

#### Q1. 帯広の第一印象は?

かなり寒いけれど、穏やかな場所。  
驚くほど人が親切だと感じました。

#### Q2. JICAでの研修はいかがですか?

このプログラムでは、人獣共通感染症や寄生虫の分野で有望な研究者に知識と実践的なスキルを与えるように設計されており、研究に関する様々な能力を高めることができました。また、帯広の冬や日本文化体験も楽しいです。

#### Q3. 研修で特に印象的なことは?

現在私は、帯広畜産大学の教授の下で様々な交流やトレーニングを行っています。先生方はいつも親切に指導していただき、相談にも乗ってくれます。また、研究をスムーズに進めるための設備が整っていることも印象的なことのひとつです。

#### Q4. 今後の展望は?

私が勤務するマケレレ大学で、この研修で得た実践的な研究手法を学生たちに伝えていきたいです。そして、将来の研究に向けて、これからも畜大の先生方と繋がっていききたいです。

### Welcome to Obihiro!

来日研修

#### 「地域住民の参加による持続的な森林管理」



来日再開第一号の本コースでは、帯広市内はもちろん足寄町、本別町、池田町等にも足を運び、より良い森林保全と活用について学び合いました。

来日した研修員達は「エネルギーの地産地消を自治体と連携して考えてみたい」等、自分たちの国での取り組みアイディアを持ち帰っていきました。

### Reopen!

JICA北海道センター(帯広)は、世界の民族衣装やSDGsを紹介する「おびるっく」、研修員と出会えるレストラン「おびくっく」、世界の楽しい書籍や絵本に出会える図書資料室「おびぶっく」にリニューアルしています。

地域の方々や学校での交流会も再開! 初めて触れる各国の文化に笑顔あふれる時間となりました。

2023年も様々な交流を予定していますので、ご関心がありましたらJICAまでお問い合わせください。



### JICA伝言板

JICA北海道センター(帯広)は、経済成長著しいアフリカを支援しています。2022年8月にはチュニジアにて第8回アフリカ開発会議(TICAD8)が開催され、日本とアフリカ、国際社会の指導者が、アフリカ開発について話し合いました。

